

# 自己評価結果公表シート（平成29年度）若葉ナースリ・スクール

## 1. 学校の教育目標

- ① ころとからだの調和のとれた発達・・・心の科学の必要性、心身の発達の理解
- ③ 3歳児・・・自我の発達、基本的生活習慣の獲得、自立と反抗、社会性のめばえ
- ④ 4歳児・・・自己の行動のコントロール、善悪の区別、友達への関心、知的興味・関心の深まり
- ⑤ 5歳児・・・共同的学び、自己抑制、他者の感情の理解、周囲の状況に適した行動、友達関係
- ② 豊かな人間性の基礎をつくる・・・情緒発達、知的発達、社会性、道徳性
- ③ ひとりひとりの個性を大切に・・・発達の個人差、性質・性格、一人一人の子どもの理解

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ② 未満児と以上児との一貫した保育（認定こども園教育・保育要領）
- ③ 幼保の保育の一体化（1号教育認定と2号保育認定の保育の流れづくり）
- ④ 養護教諭による健康管理の充実、
- ⑤ 特別支援教育・障がい児保育の充実

### <園計画>

#### 1. 認定こども園へのステップアップ（3年～）

- ・1号～3号で子どもを呼ばない（法律用語）様々な課題や問題を乗り越えて。

#### 2. 特別支援教育・障がい児保育（一人ひとりの個別ニーズへの対応）

- ① 市関係機関との連携の強化（特別支援コーディネーター、臨床発達心理士）
- ② 早期発見、早期支援（専門家としての気づき、タイミング、子どもにとって～）
- ③ 全職員での支援の必要な園児への対応力アップ

#### 3. 研修の充実

- ① 園内研修（「感染症」「教育保育要領」「発達支援」「保護者への支援」「救急救命」等）
- ② 外部研修（各自年2回以上・・・伝達研修）
- ③ カリキュラム会議の活用（30分研修）
- ① キャリアアップ研修（処遇改善Ⅱ）
- ④ パート職員の参加

#### 4. 仕事の能率化

- ① ほうれんそう（報告・連絡・相談）、必ずメモ。連絡ミス、漏れのないよう保護者へは速やかに
- ② 効率よく仕事をし、早く帰宅・仕事の優先順位をつける。整理整頓。
  - ・時間外勤務（残業）は「時間外命令簿」による服務命令のもとに行うもの。
  - ・残業のある時は終礼で報告し、「時間外命令簿」に記入すること。
- ③ 園全体の仕事、行事準備は役割分担、全職員で実行（責任者、活動計画を決める）

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	結果	理由
(1) 教育課程・指導計画が作成されているか。	A	・幼稚園教育要領・保育所保育指針に基づいて、年齢別の教育・保育計画が作成され、それに基づいて期間、月のカリキュラムを作成している。

(2) 地域交流と貢献を心がけているか。	A	・自治会や地域防災組織へ積極的に協力し、地域貢献につとめている。
(3) 不審者への対応がなされているか。	B	・防犯カメラの設置やオートロックの導入等ハード面での整備しているが、不審者侵入の想定での避難訓練が必要である。
(4) 苦情解決の取り組みがなされているか。	A	・苦情解決委員会の設置し、園内研修を実施した。今後組織的な取り組みやマニュアルの作成等を実施した。
(5) 園内研修が適切に行われているか。	A	・アレルギー対応、指導要録、救命救急等の研修を実施した。特に、養護教諭を活用した感染症予防やアレルギー対応、重大事故防止に努めた。 ・認定こども園協会等の外部研修にも積極的に参加した。

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携、幼小連携等、関係機関とのネットワークづくりに積極的に取り組んでいく必要がある。</li> <li>・保護者評価を実施し、外部評価を実施した。</li> <li>・保育者の資質の向上のため、研修の充実に努めた。</li> </ul>

#### ◎「3. 4.」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

#### 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
・保護者との連携	・園の保育方針、運営方針等について情報の積極的提供の方法の検討
・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域への防災等の協力</li> <li>・クレーム対応</li> </ul>
・園内研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新認定こども園教育・保育要領および園児指導要録の改定に伴い、研修を実施すること。</li> <li>・感染症予防等、健康管理に関するさらなる向上を目指して園内研修に努める。</li> <li>・年間園内研修計画および個別研修計画を作成することを検討</li> </ul>